

# まるりん通信



第158号 平成25年8月発行

公益財団法人 屋久島環境文化財団 Tel.42-2911 FAX49-1018

平成25年度 屋久島研究講座

## 『屋久島の昆虫～こんなことがわからない～』

講師：金井 賢一（鹿児島県昆虫同好会）

山や森の中だけでなく、私たちの身の回りには昆虫もじつは謎だらけ。このお話をきけば昆虫の分からない所が分かって、新発見ができるかも！？

期 日：平成25年8月18日（日）

対 象：小学校高学年以上

時 間：18：00～19：30

場 所：屋久島環境文化村センター（宮之浦）

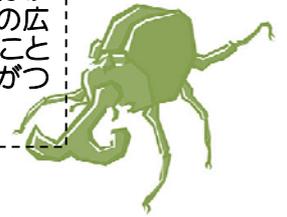
申 込：一般の方の申込は必要ありません。

ただし、受講証明書の必要なガイドの方は必ず前日までに申込をしてください。

※入場無料

※詳しくは文化村センター(42-2900)まで。

金井賢一氏  
大学時代に昆虫採集を始める。台風などで運ばれるもともと分布していない迷蝶を採集したのがきっかけだったが、昆虫の生き方や分布の広がり方を調査し、まとめ発表することが楽しいと30歳前によく気がついた……。



## 屋久島世界自然遺産登録20周年記念事業のお知らせ

### 屋久島世界自然遺産登録20周年記念式典

世界自然遺産登録20周年を振り返り、屋久島で起きている問題や、屋久島で今行われていること、子どもたちが調査したこと等の報告や、町長らのトークショー、屋久島宣言などを予定しています。

また、会場周辺でイベントなどを計画中です。（詳しい内容については、この「まるりん通信」で随時ご報告します。）

式典 日時 平成25年11月23日（土）

会場 屋久島離島開発総合センター（屋久島町宮之浦）

主催 屋久島世界自然遺産登録20周年記念事業実行委員会

（屋久島町、鹿児島県、公益財団法人屋久島環境文化財団）



平成25年度 特別企画展

### 『やく島で、こんちゅう展』

期 間：平成25年8月13日（火）～9月1日（日）

時 間：9：00～17：00

場 所：屋久島環境文化村センター（宮之浦）

※入場無料

※詳しくは文化村センター(42-2900)まで。

第4回屋久島自然・文化体験セミナー

屋久島感動めぐり

### 「島と生きる屋久島カルチャー」

開 催 日：平成25年9月21日（土）～23日（月）

対 象：一般（高校生以上）

参 加 費：21,800円（2泊5食、保険料込み）

定 員：先着20名

募集締切：平成25年9月7日（木）

※詳しくは研修センター(46-2900)まで。

URL：<https://www.yakushima.or.jp/htdocs/>

スマートフォンの方はこちらから→



まるりん大作戦 「100年前の屋久島 ここはどこ？」

～みんなが探そうウィルソン博士の足跡～

100年前の写真の撮影場所を探しています。皆様からの情報をお待ちしています。

8/11～8/31 各区の公民館で展示しています。

屋久島環境文化村センターは8月、9月、10月は全日開館します！

ご家族、ご親戚、お誘い合わせてお越し下さい!!

研修センター休館日 8月は無休 9月は2（月）24（火）30（月）です。



～～インストラクター便り～～ 「初心者向け 屋久島のコケ」 研修課 永岡智子

4月に事業課から研修課に異動になり、インストラクターとして屋久島の自然を体感し学ぼうとする方々と一緒に白谷雲水峡やヤクスギランドを歩く機会が増え、改めて屋久島の自然の面白さ、不思議さ、奥深さに感動しています。特に、今まではあまり気にも留めていなかった『コケ』。私はその『コケ』の魅力にすっかりとりこになってしまいました。

ここ屋久島には何種類のコケが生育しているかご存じですか？答えは約600種類！しかもこれは日本に生育しているコケの種類の約4割と言われています。その中から、コケ初心者の私でも簡単に見つけることができたコケをいくつかご紹介します。

まずは、皆さんの散歩道にもたくさん生えているコケ。日当たりのよいコンクリートや土上で銀白色をしたコケを見つけたら、きっとそれは「ギンゴケ」です。この「ギンゴケ」、富士山の頂上のような寒いところにも生えるそうで、なんと南極にも生育しているとか。過酷な環境にもよく耐えて生活するとても強いコケなのです。

そして「カタハマキゴケ」も、乾燥しやすい石垣やブロック塀の間によく生えています。全体にかたい感じで、よく見てみると葉が内側にクルッと巻いた状態になっていますが、霧吹きなどで水分を与えてみると、あっという間に葉が開き、小さい星形のような可愛らしい姿を見せてくれます。この瞬間は本当に驚きです！肉眼でもその様子を楽しむことはできますが、虫めがねやルーペを使って見てみるとその美しさに目を奪われることでしょう。

今度、散歩に出かけるときは、ぜひ足を止めて視線を下に向けてみてください。きっとそこには素敵なコケの世界が広がっているはずですよ。

今回は、白谷雲水峡やヤクスギランドで見つけたお気に入りの「コケ」をご紹介します。

参考図書：屋久島のコケガイド（屋久島環境文化財団）、フィールド図鑑コケ（東海大学出版会）、コケの世界（あかね書房）



活動報告

○口永良部で里のエコツアー

7月20日（土）・21日（日）に口永良部島で『のんびりゆったり里のエコツアー』を開催しました。

当日は波もなく、天気にも恵まれ、集落散策と奉納祭見学、地元の方との交流会やエラブオオコウモリの観察、古岳登山など、とても濃い2日間を過ごしました。



○村セン祭り

7月27日、大人向け映画の上映、28日には、屋久島ボランティア会員や高校生ボランティア活動グループの方々にご協力をいただき、簡単工作遊び、まるりん撮影会などを開催しました。



○田代海岸清掃

7月29日、中学生離島甲子園に出場する屋久島代表メンバーのご協力をいただき、田代海岸に漂着したゴミを集めました。



（株）伊藤園

『お茶で鹿児島を美しく。』

「おーいお茶」でおなじみの（株）伊藤園が、昨年に引き続き『お茶で鹿児島を美しく。』キャンペーンを行います。キャンペーン期間は7月1日から9月30日まで。

期間中の「おーいお茶」飲料の売上げの一部が当財団に寄付され屋久島の環境の環境保全に活用されます。

また、9月28日、29日には同社社員の皆様による屋久島での環境保全ボランティア活動が予定されています。

昨年のボランティア活動の様子（白谷雲水峡散策路清掃）



トピックス

「村セン祭り」に毎年恒例「まるりん」が登場し、撮影会を開催しました。

今年は、まるりと撮影した写真が缶バッジに！

みんなが喜んでくれて「まるりん」も満足！満足！

